



発達認知科学における パーソナルデータ

2022年 **12月17日(土)**

14時半開始 (開始10分前より入室可) **16時終了** (予定)

参加費：無料
定員：1000名
(事前登録制・先着順)
会場：オンライン
(Zoom/ウェビナー)

申込締め切り
12/14
(水)

開一夫 先生

(東京大学大学院 総合文化研究科 広域システム科学系教授)

これまで心理学や認知科学などにおける実証実験では、研究者が取得した研究協力者のデータは外部に漏れないように厳重に保存・管理されてきた。一方で、いわゆる「オープンデータ化」の潮流は実験の再現性やデータの再利用を促しつつある。

ここでは、こうした両極端の「言い分」を解決するための画期的な方法について議論したい。具体的には、分散PDS (Personal Data Store) を活用した枠組みについての解説と課題について議論する。

【参加方法】

- [Zoom Video Conference](#) にアクセスすることでご参加いただけます。録画録音はご遠慮ください。インターネットに接続しているパソコン、タブレット、スマホが必要です (Windows, MacOS, iPad, iPhone, Android)。通信料は参加者負担となります。

【参加申込方法】

日本心理学会ホームページの「認定心理士の会イベント」にてご案内しておりますZoomウェビナーのURLにアクセスし、申し込み期日までに、必要事項を「事前登録」してください。登録後Zoomウェビナーより「確認」メールが届きますので、当日は確認メールの「ウェビナー 参加」よりご参加ください。お知らせいただいた個人情報は、受付の目的のみに利用いたします。

イベントに関するお問い合わせ：公益社団法人日本心理学会認定心理士の会 (Tel: 03-3814-3962 e-mail: jpa-ninnokai-event@psych.or.jp)
共催：北陸心理学会

